

取得可能単位一覧

5月28日(木)

									日整会	
No.	時間	会場	プログラム	演題名	演者	リハ学会	必須分野	単位種		
1	9:00-10:00	第2会場	教育講演1	症候性てんかんと自動車運転	川合 謙介	○	8, 13	-		
2	9:00-10:00	第3会場	教育講演2	Trans-tibial limb amputation; surgical techniques, postoperative treatment and prosthetic fitting	Anton Johannesson	○	13	Re		
3	10:10-11:10	第3会場	特別講演1	Towards a robust neuroprosthesis for the upper-limb	Andrew Jackson	○	8, 13	Re		
4	11:20-12:20	第1会場	教育講演3	認知症研究の最新動向	西澤 正豊	○	8, 13	-		
5	11:20-12:20	第3会場	特別講演2	Multimodal in vivo mapping (fMRI, EEG, TMS, PET) of human brain networks	Hartwig R. Siebner	○	8, 13	-		
6	12:40-13:40	第1会場	ランチョンセミナー1	計算論的神経科学からみたBMIリハビリテーション	牛場 潤一	○	8, 13	-		
7	12:40-13:40	第2会場	ランチョンセミナー2	骨脆弱性骨折をロコモの観点から考える	大江 隆史	○	2, 13	Re		
8	12:40-13:40	第3会場	ランチョンセミナー3	ボツリヌス毒素療法とリハビリテーション治療	長谷 公隆	○	8, 13	Re		
9	12:40-13:40	第4会場	ランチョンセミナー4	痙縮の客観的評価法 - E-SAM (Electric-Spastic Ankle Measure) について -	千野 直一	○	8, 13	Re		
10	12:40-13:40	第5会場	ランチョンセミナー5	脳卒中片麻痺歩行に対する機能的電気刺激装置ウォークエイド®を用いた歩行訓練	松元 秀次	○	-	-		
11	13:50-14:50	第3会場	特別講演3	認知記憶の脳メカニズム:多階層のシステム構築を貫く理解をめざして	宮下 保司	○	8, 13	-		
12	15:00-16:00	第1・2会場	会長講演	リハビリテーション医学:変化への適応をデザインする	里宇 明元	○	13	Re		
13	16:00-17:00	第1・2会場	特別講演4	宇宙探査のロードマップとリハビリテーション医学への期待	向井 千秋	○	13	Re		

5月29日(金)

									日整会	
No.	時間	会場	プログラム	演題名	演者	リハ学会	必須分野	単位種		
1	9:00-10:00	第2会場	教育講演4	転移性骨腫瘍の診療とリハビリテーション	高木 辰哉	○	5, 13	Re		
2	9:00-10:00	第3会場	特別講演5	Clinical and Technological Assessment of Balance Disorders	Fay B. Horak	○	13	Re		
3	9:00-10:00	第4会場	教育講演5	半側空間無視のリハビリテーション - 最近のトピックス -	水野 勝広	○	8, 13	-		
4	10:10-11:10	第3会場	特別講演6	筋電図学のおもしろさ	木村 淳	○	8, 13	Re		
5	10:10-11:10	第4会場	教育講演6	Clinical Gait analysis using inertial sensor and sEMG technology	Peter Konrad	○	8, 13	Re		
6	11:20-12:20	第1会場	教育講演7	脳卒中急性期リハビリテーション	高橋 秀寿	○	8, 13	Re		
7	11:20-12:20	第3会場	特別講演7	New strategy, progress and future plan of ISPRM	Jianan Li	○	13	Re		
8	11:20-12:20	第4会場	教育講演8	Neuromodulation with theta burst stimulation	Ying-Zu Huang	○	8, 13	-		
9	12:40-13:40	第1会場	ランチョンセミナー6	視覚刺激による運動知覚の誘導 - 脳卒中片麻痺に対するリハビリテーションへの応用 -	金子 文成	○	8, 13	-		
10	12:40-13:40	第2会場	ランチョンセミナー7	脳卒中リハビリテーションの新しい流れ	藤原 俊之	○	8, 13	-		
11	12:40-13:40	第3会場	ランチョンセミナー8	動作分析装置をリハビリテーション診療に生かすコツ	和田 太	○	13	Re		
12	12:40-13:40	第4会場	ランチョンセミナー9	最新テクノロジーによる動作分析イノベーション - Motion and Gait Analysis using 3D inertial sensor systems in combination with sEMG, pressure/force and video analysis -	Peter Konrad	○	13	Re		
13	12:40-13:40	第5会場	ランチョンセミナー10	脊髄損傷を起こしITB療法を受けて社会復帰に至った脊髄外科医のつぶやき - リハビリテーションの重要性と限界について -	小川 浩一	○	7, 13	Re		
14	12:40-13:40	第6会場	ランチョンセミナー11	リハビリテーション・ロボット、その考え方	才藤 栄一	○	8, 13	Re		
15	13:50-14:50	第1会場	教育講演9	骨折リスクの評価とその対策	萩野 浩	○	2, 13	Re		
16	13:50-14:50	第2会場	教育講演10	Potential of robots as next-generation technology for neurological assessment	Stephen Scott	○	8, 13	Re		

5月30日(土)

									日整会	
No.	時間	会場	プログラム	演題名	演者	リハ学会	必須分野	単位種		
1	8:30-9:30	第2会場	教育講演11	変形性関節症に対する運動療法 - 最近の話題 -	福田 寛二	○	13	Re		
2	8:30-9:30	第3会場	教育講演12	新潟県における摂食嚥下障害への取組	井上 誠	○	8, 13	-		
3	9:40-10:40	第3会場	教育講演13	脊髄損傷の急性期治療からリハビリテーションまで - 北海道唯一のせき損センターから -	須田 浩太	○	7, 13	SS		
4	10:50-11:50	第1会場	特別講演8	Rehabilitation Practice in Malaysia	Zaliha Omar	○	-	-		
5	10:50-11:50	第3会場	教育講演14	超高齢者の独歩退院をめざす病院づくり	和泉 徹	○	13	Re		
6	12:10-13:10	第1会場	ランチョンセミナー12	神経リハビリテーションにおけるNIRSニューロフィードバックの応用	三原 雅史	○	8, 13	-		
7	12:10-13:10	第2会場	ランチョンセミナー13	リハビリテーション新機器の開発と臨床応用	島田 洋一	○	13	Re		
8	12:10-13:10	第3会場	ランチョンセミナー14	認知症の病型に応じた診断と治療	池内 健	○	8, 13	-		
9	12:10-13:10	第4会場	ランチョンセミナー15	Medical rehabilitation in large-scale natural disasters	James E. Gosney Jr	○	13	-		
10	12:10-13:10	第5会場	ランチョンセミナー16	病的筋緊張を示す脳性まひへのアプローチ - 理学療法とボツリヌス療法 -	東條 恵	○	3, 13	Re		
11	12:10-13:10	第6会場	ランチョンセミナー17	①高次脳機能障害者の自動車運転再開 ②簡易自動車運転シミュレーター (SIDS) の開発	蜂須賀研二 松永 勝也	○	8, 13	-		
12	13:20-15:20	第1会場	指導医講習会	①専門研修プログラムにおける小児リハビリテーション研修のあり方 ②Hybrid Training Systemによる廃用予防への挑戦:宇宙、そして地上で	芳賀 信彦 志波 直人	○	-	-		